

令和4年度 学校自己評価の結果

豊田市立石畠小学校

※「学校自己評価」とは、教員一人一人が自校の教員活動について、各評価項目を学校全体としてできているかどうかを評価（4段階）するものです。

1 自己評価の高い項目

評価	評価項目	評価の着眼点
3.5	学校教育目標	PTA 総会要項、学校だより、学校ホームページ、教育協議会等で教育目標や教育方針、目標に向けた取組を伝えているか。
3.5	家庭・地域連携	個別懇談会や各種たより、学校ホームページ、教育協議会等で学校の取組や子どもの活動のようすを伝えているか。
3.5	教員育成	非違行為撲滅に関する文書や説話(校長・教頭発信)を真剣に聞いたり、研修（市教委動画発信）に取り組んだりしているか。

2 自己評価の相対的に低い項目

評価	評価項目	評価の着眼点
2.8	学習指導	ノート点検、個別指導、少人数指導等を工夫するなど、一人一人に応じた指導に努めているか。
2.9	安全教育	避難訓練、通学団体、登下校指導等では、身を守る行動、交通安全、感染症・熱中症予防等に関する意識を高めているか。

3 今後の取組について

学校の教育活動を保護者・地域に知らせていくための取組が、自己評価の高い項目として表れています。保護者との情報共有、ホームページを通じた広報などに力を入れてまいりました。今後も継続してその取組を強めていきます。

一方、以下のように、自己評価の相対的に低い項目を改善していくための取組も進めます。

- ・個に応じた指導を充実させるために、学習用タブレットをはじめとしたＩＣＴ機器の活用を進めます。教師の授業力を高める研修を積み重ね、教材、教具、操作活動などを工夫し、一人一人に分かりやすい学習を目指していきます。
- ・一人一人に確実に基礎基本が定着するように、ノート点検、月例学力テストなどによって個々の学力を把握し、個別指導にさらに力を入れていきます。
- ・感染症予防をはじめとして、子どもたちの健康で安全な学校生活を守るためにの取組を、今後も継続していきます。子どもたちが正しい情報をもとに、危険に適切に対処する力が養えるように、指導を進めていきます。